



社会福祉法人
大念仏寺
社会事業団

- ★ボ・ドーム大念仏
- ★いちよう保育園
- ★大念仏乳児院
- ★いちようベビーセンター
- ★ひらのドリーム園
- ★南生野いちよう保育園

季刊誌 つぼみ

第54号

第54号

令和5年(2023)5月1日

発行所 社会福祉法人
大念仏寺社会事業団
発行人 理事長 杉田善久

編集協力
藤森雄介 淑徳大学
国際コミュニケーション学部
渡邊義昭 淑徳大学 総合福祉学部

節分

昨年度の節分は休園で行うことができず、2年ぶりに節分を行うことができ、豆の代わりにボールを使いました。みんなそれぞれ自分たちで鬼のお面を作り、『これを着けて鬼さんをやっつける!』と、気合十分!でしたが、実際に鬼がやってくる、泣いて隠れる子も...中には泣きながらも『鬼はそと!』と、ボールを投げる姿にとっても感動しました。



いちようベビーセンター

ピクニックぶっく

今年は天気が雨になってしまい、予定を変更して室内で行いました。屋根がついているきりん組さんのベランダで、いざいちご狩り!自分たちで採ったいちごはとっても美味しいようで大喜びでした♪

その後、リュックと水筒を下げて館内をお散歩したり、プレイルームでたくさん遊びました。たくさん身体を動かした後は、楽しみにしていたお弁当の時間!みんなで輪になってお弁当タイムを楽しみました♪おうちから持ってきたお弁当をお友だちと見せ合いっこしたり、おしゃべりしたりと楽しんでくれました♪



入園式・新年度

33名の新入園児を迎え、新年度がスタートしました。「おかあさん」「おとさん」と、涙を見せていた子も少しずつ慣れてきて、笑顔もたくさん見せてくれるようになり、好きな玩具で遊んだり、給食の時間になると急いで椅子に座り、うきうきな姿がとっても可愛らしいです。これからいろいろなことを経験して楽しく過ごしていきたいです♪



～ もくじ ～

- 1面 いちようベビーセンター
- 2面 大念仏乳児院・ひらのドリーム園・南生野いちよう保育園
- 3面 ボ・ドーム大念仏・いちよう保育園・ドレミ・ぼっぼひろば
- 4面 ご寄附・ご寄贈者・新任職員紹介・編集委員会手帳

法人理念

1. 社会奉仕
2. 豊かなサービスの提供
3. 自己研鑽

大念仏乳児院

アンパンマンミュージアム

3月1日にアンパンマンミュージアムに行きました。初めて遠くに外出する子もいましたが緊張することなくバスに乗ってすぐ大興奮でした。到着するとたくさんのアンパンマンたちを見てとても楽しそうに笑って過ごしていました。アンパンマンをみつけるたびに「アンパンマン！」と指さしながら職員に教えてくれ、お面を作れるところでは自分で作ったお面をすぐに頭につけ、取れるたびに職員に「つけてー！」という程気に入っていました。乳児院に帰ってきても自分で作ったお面をすぐアンパンマンのぬいぐるみをぎゅっと抱っこして離さなかったり、職員にたくさん話を聞かせてくれたりしました。



お花見



3月31日にお花見をしました。しばらくコロナの影響でお花見ができていませんでしたが今年は数年振りにお寺の桜の木の下でお花見ができました。いつもは少食な子も普段と雰囲気の違い楽しかったようで「桜きれいだね」と言いながらたくさんご飯をたべていました。



ひぐのドリーム園

ピクニック

新しいクラスになり、楽しいことをしよう♪とピクニックを計画しお寺でお弁当を食べました。心地よい気候の中でお弁当を食べ、お腹もいっぱいになってから遊ぶ事が出来たので、ゆったりと伸び伸び過ごし、笑顔溢れる時間となりました。

子どもの日

クッキング保育でこいのぼりのおにぎりを作りました。

年少さんは初めてのエプロンに嬉しそうな表情を浮かべ作っていました。色々な形のこいのぼりが出来上がり、目をつけプレートに盛り付けて完成させていました。おやつはドリーム園特製こいのぼりのロールケーキ♪目の前でカットしてもらい目でも楽しい子どもの日の食事となりました。

卒園式・入園式

春は別れと出会いの季節。3月に卒園式と4月に入園式を無事に執り行う事が出来ました。保育園で過ごした日々を胸に小学校でも頑張つて欲しいです。4月には新しいお友だちを迎え、賑やかなドリーム園がスタートしました。子ども達が新生活を楽しく過ごせるよう見守っていききたいと思います。



南生野いちよう保育園

卒園式

18名の子ども達がたくさんの思い出とともに巣立っていかしました。

緊張しながらもみんなの前で大きくなら何になりたかを発表し、心温まる卒園式になりました。就学に期待と不安を持ちながらも「絶対また遊びに来るね」と笑顔を見せた子ども達がますます成長することを願っています。

いちご狩り

今年もたくさんのいちごが実りました。「赤くなってる！」と覗き込むように見て興味津々。

年長児から順番にいちごを採って食べ、「あまかった！」と笑顔いっぱいの子も達でした。

お散歩遠足

3歳児、4歳児は御勝山公園へ行きました。大きなすべり台に夢中になって遊び、友だちを誘い合つて「ジェットコースター!!」と言いながらすべっていました。5歳児はロート公園へ行き、ちょうちよを追いかけて好きな遊具で遊び、ロープジャングルジムでは高さを怖がることなく果敢にチャレンジして楽しんでいました。



ボドム大念仏

子ども文化カーニバル

3年ぶりに開催された平野区子ども文化カーニバルは、34名の子どもが参加しました。今回は、「もちつき太鼓」と「前略、道の上より」の2曲を披露しました。

練習では小さかった声も、本番では緊張しながらも大きな声を出し、しっかりと叩くことができました。みんなとってもよかったです。

お別れ会

6年生のお別れ会は、10人の6年生が学童を卒業しました。職員によるオープニングと出し物では、「世界の果てまでいってQ」をテーマとした様々な人気企画を動画で流し、お別れ会当日は、職員対6年生で対決も行いました。

各学年の出し物では、歌やダンス、スケッチブックリレーなど、様々な演出で6年生の卒業を祝いました。6年生は、ダンスと歌を披露しました。今年は笑いの多いお別れ会となりました。



春季野外活動

春季野外活動は、お天気にも恵まれ、関西サイクルスポーツセンターに行きました。変わり種自転車をはじめ、ジェットコースターやゴーカートなどの乗り物にたくさん乗ることができました。子どもたちは、1日中遊びまわり、たくさん笑顔を見ることができました。



いちよう保育園

豆まき

節分に鬼がやってきました。鬼が登場するところが、部屋の中を逃げまわったり、隅や保育士の後ろに隠れていた子どもが多い中勇ましく鬼に向かっていく子どもいました。不安だった子どもも勇気を出してポケットの中の豆を握り「鬼は外!」「福は内!」と豆をまいて自分の心の弱い鬼も追い払いました。最後には鬼と握手をして仲良しになりました。



お別れ会

年少・年中・年長・と数名ずつ分かれて1つのグループを作り一緒にゲームをしたり、保育士の「はらぺこあおむし」のペープサートをみたりと楽しく過ごしました。「小学校に行っても頑張つてね」「また遊びに来てね」と言いながら行ったプレゼント交換では「もう少ししたら遊べないんだ・・・」と少し涙する子どもいましたが心温まるお別れ会になりました。



マラソン大会

マラソン大会は年少は園庭で、竹・松組はお寺で行いました。いつもより少し長い時間、最後まで張り切って走っていた子ども達!マラソン後の乾布摩擦でさらに体もポカポカに。頑張ったご褒美にメダルと氷砂糖も1粒もらえ、とても嬉しそうに口の中でコロコロなめながらメダルも誇らしげで、心もポカポカの子ども達でした!

ドレミ

新年度を迎え、新しくドレミへ来てくれるお友だちも増え、毎日明るい声が響き渡っています。4月からは、季節に合った制作を楽しんで頂ける、「制作週間」を再開し、たくさんの方が参加して下さっています。可愛い小さな足形で「こいのぼり」や「てるてる坊主」を作りました。「家では作ることが出来ないので嬉しいです。」と喜びの声も聞くことが出来ました。

これからも皆様に楽しんで頂けるような制作を考えていきたいと思っております。また、5月からはコロナによる利用制限がなくなり利用しやすくなっていますので、どしどしご参加ください。



ぽっぽひろば

今年度も人数制限はありますが、ぽっぽひろばでは、通常のイベントの他にも新たなイベントの取り組みとして、「お誕生日会」や「こどもの日のつどい」、「運動会こっこ」等の親子が楽しめるイベントを実施します。

風が心地良い4月には、「戸外あそび」を行い、広々としたふれあい広場を使って運動遊具で体をいっぱい動かした後、手作りのお散歩バスを持って散策したり、水袋のシャワーで遊んだりしながら暖かい気候ならではの遊びを存分に楽しみました。「こどもの日のつどい」では、圧縮袋の大きなこいのぼりのお腹の中に風船をたくさん入れて風船シャワーをすると、みんな大喜びでした。色々なこいのぼりの遊びに子ども達も目移りしながら気に入った遊びを満足いくまで楽しんでくれていました。

子どもどうしの関わりやイベントの機会を通して、保護者どうしもお話が生まれ、つながってきている姿を見ると嬉しく思います。育児に悩む方は、毎月法人の心理相談員さんに来てもらっているの、気軽に相談やお話ができる場になればいいと思います。





ご寄附・ご寄贈者



【共通】

はっさく 5箱
お菓子 2袋
各種玩具・人形類 2箱
お菓子 1箱
絵本 90冊

株式会社ジョイックス 北岡慶昌
田中瑞修
大阪府玩具・人形問屋協同組合連合会
尾西鉄也
彩羽真矢

【大念仏乳児院】

現金 20,000円
絵本 10冊

子守弘郎
日本出版販売株式会社 関西支社
総括課 久保昌弘
P&Gジャパン合同会社 広報渉外本部 石倉千秋

ボード 1ケース
幼い子どものゆたかな育ち応援助成
150,000円

株式会社ジェイ・ストーム

みなさまのご厚情心より御礼申し上げます

令和5年2月から令和5年4月まで
順不同、敬称を略させていただきました

【ボ・ドーム大念仏】

タオルハンカチ 20枚
いよかん 2箱

牛乳200mlパック 240本
美酢ドリンク200ml・お菓子・食料品
食材 2箱
食品・飲料等 各16箱
オムツ・新生児衣類等
ランドセル 5個
化粧品等 1箱
口紅・BBクリーム
ランドセル 4個・文房具多数
オムックスバスファローズ観戦チケット引換券 25枚
王将お子様弁当 112食
ネモフィア祭り招待券 100枚
ブラール

倉敷紡績株式会社
全国農業協同組合連合会 愛媛県本部
県本部長 関岡光昭
生活協同組合 おおさかパルコープ 谷口文朗
こどもの居場所サポートおおさか
平野区社会福祉協議会
平野西コミヤ イズミヤ桑津店
黒岩阿紀子
株式会社ラミーコーポレーション
株式会社三菱UFJ銀行
株式会社ETVOS
大阪イブニングロータリークラブ
公益財団法人 報知社会福祉事業団
一般社団法人全国食支援活動協力会
夏まつり代表 流町
増本勝

新任職員紹介

ベビーセンター



子ども一人一人の健やかな成長を見守り、子どもたちと共に1日1日大切に過ごしていけたらと思います。

保育士 河野 めぐみ



笑顔で元氣よく、子ども達と共に成長していけるよう頑張ります。

保育士 前田 歩



子どもたちが喜んで来てくれるようなクラスにしていきたいです。

保育士 金岡 円



可愛い子ども達が楽しんで過ごせるように元氣いっぱい関わっていききたいです

保育士 川野 美加



可愛い子ども達と一緒に成長し、笑顔溢れる保育サポートをしていきたいです。

保育士 高橋 優希



初めてのことがたくさんありますが、何事にも頑張っていきたいです。

保育補助 濱野 葵樹

いちよう保育園



子どもたちと一緒に成長していきたいと思ます。一生懸命頑張ります。

保育士 中村 芽生



笑顔で楽しく元氣に子どもたちと過ごしたいと思っています。宜しく願います。

保育士 柿本愛実



子供たちの成長に少しでも寄り添えるよう一杯頑張りますので宜しくお願いします。

保育補助 森 愛海瑠

大念仏乳児院



一生懸命努力してできることを増やしていきたいです。頑張りますのでよろしく願います。

看護師 和田美沙子



みんなと仲良く楽しく過ごせるよう一杯頑張ります。

保育士 栗山真希



一人ひとりを想い子どもと共に笑って共に成長できるよう頑張ります。

保育士 土川純佳



大きい体を活かして子どもたちとたくさん遊べるように頑張っていけます。

保育士 合志優一



子どもたちに安心、安全な生活環境が届けられるよう笑顔で頑張ります。

看護師 岩中明代

ボ・ドーム大念仏



子ども達や先生方と過ごしていく中で、色々な学び、日々成長していきたいです。

少年指導員 島田 和咲



子どもたちのためにできることを考え、行動に移せるように頑張ります。

生活指導員 後藤 茜



みんなと一緒に笑って、一緒に泣ける人でありたいです。

生活指導員 中山 典子

南生野いちよう保育園



遊びに来てくれた親子が笑顔になって帰れるように、寄り添っていききたいと思っています。

保育士 田邊 亜紀



子どもに寄り添って子どもも自分も笑顔でいられるようにしたいです。

保育補助 杉本 櫻子

編集委員会手帳

コロナ禍での入社でしたので不安もあり行事も制限されていましたが、3年目にしてコロナも少し落ち着いてきて初めて経験する行事もあります。分からないこともありますがこれからが始まりだと思つて子供たちと成長していきたいと思つます。又、編集委員になつてから慣れないパソコンと闘いながら日々の様子を写真で掲載させていただきたいと思つますので、子ども達の成長をぜひ見てください。

いちよう保育園 S

お知らせ



各施設にご意見箱（きつくん）を設置しています。ぜひご利用下さい。

【お問い合わせ先】

社会福祉法人
大念仏寺社会事業団
広報編集委員会
〒547-0045
大阪市平野区平野上町1丁目7番3号
TEL (06)6791-5410
FAX (06)6791-7774